

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		部課コード	810600	2991-0303
事業コード	学習講座等開催事業	担当部課	生涯学習推進センター	
810601		グループ	事業グループ	
開始年度	平成 5 年度	終了年度	平成 年度	

事業の概要	事業の種類別	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令
	分野別計画・指針	第4次所沢市生涯学習推進計画			
	関連・類似事業	公民館主催事業(社会教育課) 高齢者大学(高齢者支援課)			
	総合計画の体系	章 教育・文化・スポーツ	節 生涯学習	基本方針	学習機会の充実
事業開始の背景	生涯学習推進センターの開設に伴い、あらゆる世代の市民の生涯学習推進に向けて、市民が参加できる各種講座事業を企画・実施した。また、その実施に当たっては多様化、高度化、専門化する学習意欲に応えるため、大学等の教育機関や公共団体、NPO、企業等との連携による方法を積極的に取り入れていくことを進めている。				

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)				
	学習機会の提供により、知識・技術を得る場や新たな仲間との出会いの場をつくる。また、現代的課題を学ぶ機会を提供し、学習成果の地域への活用を図る。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	342,564
	市民			平成 27 年度	343,067
事業の具体的な内容及び実施方法	<ul style="list-style-type: none"> 一般教養や現代的、地域的課題などを学ぶ「市民教養講座」や人材育成を目的とし市民との協働で企画運営する通年制の学習事業「所沢市民大学」を開設。 資格技能取得など市民のキャリアアップを目的とした「資格技能取得講座」を開設。 学習講座等の実施に当たり、高等教育機関、公共団体、民間企業、NPOなどとの連携・共催の有効性を検討する。 実施方法を決定し、学習情報誌、生涯学習ホームページなどの情報発信メディアを利用して事業の周知を行う。 参加者を募集し、必要に応じ受益者負担を求め、講師への謝礼を支払う。 				

会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)
予算現額		5,931	5,681	5,292
決算(見込み含む)		5,717	3,865	
(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)		(0.00 人) (1.20 人)	(0.00 人) (1.30 人)	
正規職員人件費		3.74 人 32,617	2.74 人 23,728	
事業費合計		38,334	27,593	
財源内訳	一般財源	36,780	25,961	3,933
	国・県支出金			
	その他()	1,554	1,632	1,359

「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。

実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
				活動実績	講座実施数	各種講座開設件数	件

成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標				
				成果指標	受講者	各講座等の参加者数の合計	人	目標値 1,450	1,450	1,450	
				実績			1,220	1,398	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図 <input type="checkbox"/> 実績縮小図		
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率 84	96	どちらかをチェックしてください					

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
	対象者の年齢幅を拡大し、より多くの市民が受講できるよう改善した。このため、昨年度より受講者数が178名増加した。	平成26年度より講座開設件数や受講者数は増加したが、目標には達しなかった。各講座、定員を超える希望者があるため、定員を増やすことなどを検討していく。

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	魅力的な学習テーマを積極的に取り入れ、幅広い世代の参加促進に努めている。	
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	限られた予算の中で現状の事業量と質を落とさず、テーマについては常に新規性を心がける。	
	(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性			
備	大学連携講座については、企画・立案の段階から市と大学が協働で魅力的な講座作りを行っている。		地域活動を担う人材の育成が求められている中で、講座で得た知識や経験を自らの生活に活かしたり、地域活動に還元できるように導いていく。			
評価日	H28.8.19	評価者職氏名	生涯学習推進センター 倉富恵理子			

環境影響	有益な環境影響	6-2環境教育・環境学習の充実	有害な環境影響を及ぼす原因活動	講座資料等の作成	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	無